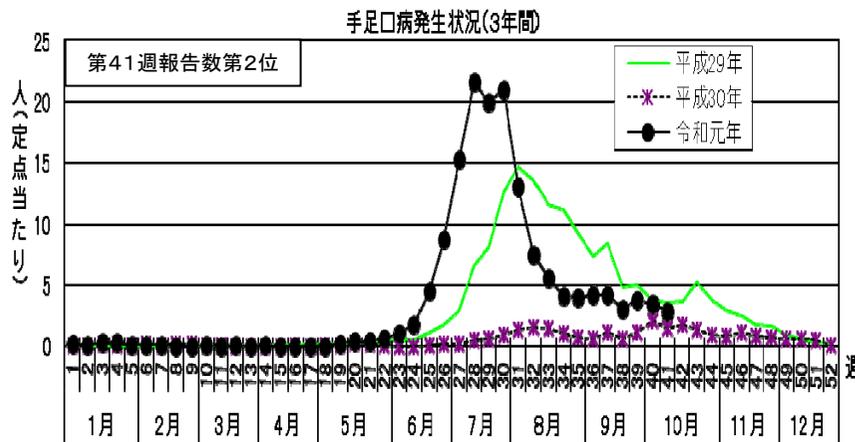
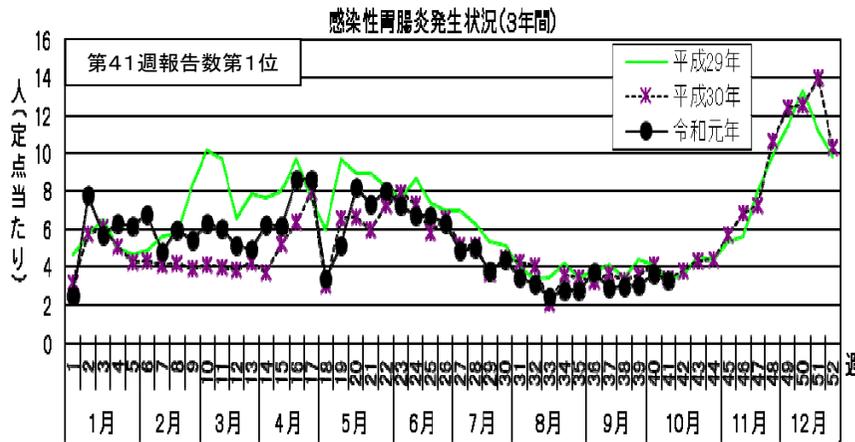


今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和元年10月7日（月）～令和元年10月13日（日）〔令和元年第41週〕の感染症発生状況

第41週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) 手足口病 3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は3.32人と前週（3.62人）から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。
 手足口病の定点当たり患者報告数は2.84人と前週（3.49人）から減少し、例年並みのレベルで推移しています。
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は2.49人と前週（3.19人）から横ばいで、例年より高いレベルで推移しています。



知っていますか？～レジオネラ症～

レジオネラ症は、水中や土壌中など自然界に広く生息しているレジオネラ属菌を原因とする感染症で、肺炎を引き起こすレジオネラ肺炎と一過性の感冒様症状を呈し自然治癒するポンティアック熱の2つの病型があります。肺炎を発症すると急激に重症化することもあり、特に大酒家、喫煙者、免疫機能が低下した方などはリスクが高いとされています。

川崎市では、令和元年第41週（10月7日～10月13日）までに計21件の報告があり、過去10年間で最多の報告数であった昨年と同程度で推移しています。男性の割合が高く、年齢階級別では60歳以上が大部分を占めています。

レジオネラ症とは？

【潜伏期間】

レジオネラ肺炎
2～10日間

ポンティアック熱
1～2日間

【主な症状】

レジオネラ肺炎

発熱、咳、呼吸困難、下痢、意識障害など

ポンティアック熱

突然の発熱、インフルエンザ様症状など

【感染経路】

レジオネラ属菌に汚染されたエアロゾル(空气中に浮遊している粒子)を吸引することにより感染

※人から人に感染することはありません。

※浴槽のお湯や加湿器の水などは新しいものを使用し、清潔を保ちましょう。また、高圧洗浄など、エアロゾルが発生する作業ではマスクを着用しましょう。

